

G18TS-CR固定金具4×4 取扱説明書

CM28-1605 2版
10.05.20
東京通信機工業(株)

はじめに

G18TS-CR固定金具4×4は、下記の二つの機能を有するツールです。

- 1) 「CR付G18/T S変換アダプタ4連」のアース部を、アース用アダプタを介して40号保安器金物本体と電氣的に接続する
- 2) 40号保安器に装着された「CR付G18/T S変換アダプタ4連」の浮きを防止する

アース用
アダプタ



固定金具
4×4 本体



1. 取り扱い上の注意事項

1) アース用アダプタは、サイドプレートにシールが貼られていない40号保安器でも必ず装着してください。未装着の場合、アースが確実に接続されないおそれがあります。なおご使用前にアダプタのアース接続面に汚れ等の付着がないか確認してください。汚れ等の付着があるときには清浄してご使用願います。

2) 本品を40号保安器に装着された「CR付G18/T S変換アダプタ4連」にセットする際は、「CR付G18/T S変換アダプタ4連」が、浮きがなく確実に40号保安器に装着されていることを確認してください。浮きがあると、変換アダプタの機能が十分に発揮できないおそれがあります。

3) 本品の40号保安器への固定はクランプパネ部の掛かり止め用ツメで行っています。40号保安器へセット後、掛かり止め用ツメが確実に効いているかレバー部を再度押し込んで浮きがないことを確認してください。

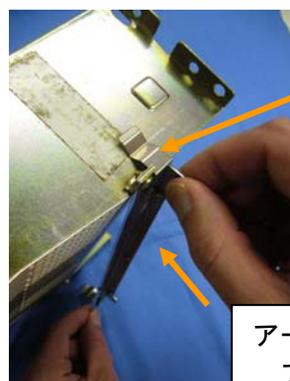
3. 40号保安器への装着方法

3.1 アース用アダプタの装着

シールが貼られている40号保安器のサイドプレート上に、被せるようにして装着します。

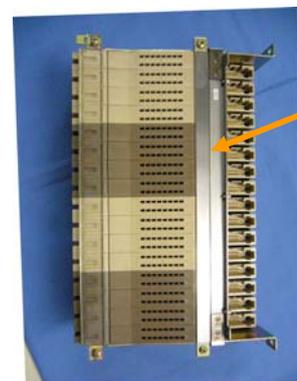
はじめに上部板パネの端を40号保安器金物凸部の端に当ててセットし、その後下側を押し込むと位置合わせと装着が容易にできます。

外すときには上下にあるツマミ部をつまんでおこないます。



板ばね

アース用
アダプタ



アース用
アダプタの
装着状態

3. 2 CR付G18/T S変換アダプタ4連の装着

「手前側」表示面を手前側にして、40号保安器に浮きがないように確実に装着します。

なお詳しい取扱方法については、「CR付G18/T S変換アダプタ4連」の取説をご参照願います。



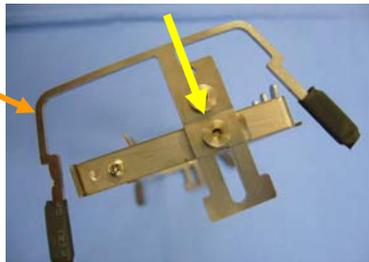
「手前側」の
表示面

3. 3 固定金具4×4 本体の装着

1) 本品の前準備

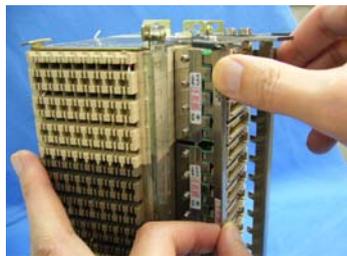
本品の上下にあるクランプバネが40号保安器にセットする際 邪魔にならないように、図に示す方向に“カッチィ”とロックする位置までスライドさせて一旦、待避させます。

クランプ
バネ



2) 40号保安器への装着方法

①「手前側」表示面を手前側にして、はじめに手前側にある楕歯状の金具を「CR付G18/T S変換アダプタ4連」に軽くあて位置を確認します。楕歯の凸が変換アダプタの基板間に正しく位置がぁっていれば奥側の楕歯状の金具も、「CR付G18/T S変換アダプタ4連」にゆっくり被せるようにして本品を変換アダプタに装着します。

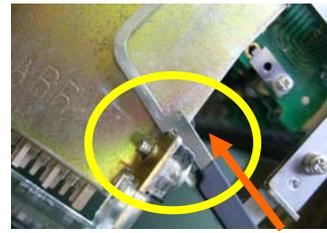
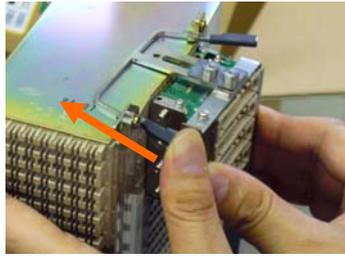


「手前側」の
表示面

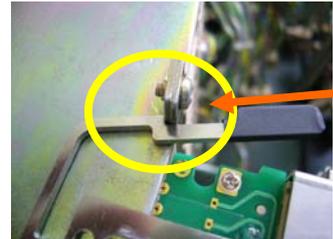
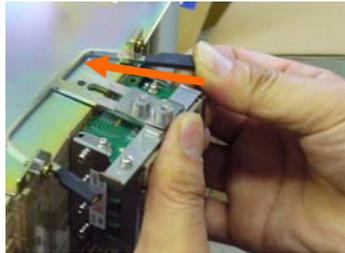
②上下にあるクランプバネの中央部をそれぞれ押し込み、本品を40号保安器にセットします。このとき、本品のクランプバネ部の掛かり止め用ツメが手前側および奥側とも浮きがなく確実に効いているか、各レバーをゆっくり外側に引いて確認してください。もし、外側に動くときはツメが掛かっていませんので、ツメが掛かるまで各レバーを再度押し込んでください



手前側の確認

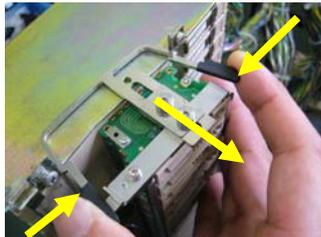


奥側の確認



3) 取り外し方法

クランプパネのレバーを内側に押し込みながら、外側にスライドさせ外します。



4. お問い合わせ先

東京通信機工業株式会社

東京：開発・販売推進部 〒108-0074 東京都港区高輪 3-8-13

TEL：03-3447-2421

FAX：03-3447-0426

大阪：大阪営業所

TEL：06-4805-6580

FAX：06-4805-6585